

平成29年6月20日

産業建設常任委員会会議録 審査内容

◇会議録

- 1 日 時 平成29年6月20日  
開会 17時08分 閉会 17時37分
- 2 場 所 幕別町役場3階会議室
- 3 出席者 委員長 野原恵子 副委員長 東口隆弘  
委員 若山和幸 藤谷謹至 千葉幹雄 寺林俊幸
- 4 傍聴者 内山美穂子 長谷川記者(道新)
- 5 事務局 事務局長 細澤正典 係長 遠藤寛士
- 6 審査事件 1 付託議案の審査について  
陳情第6号 「平成29年度北海道最低賃金改正等に関する意見書」  
の提出を求める陳情書  
2 所管事務調査項目について  
3 道内視察研修について
- 7 審査結果 別紙

## ◇審査結果

(17:08 開会)

○委員長（野原恵子） それでは、産業建設常任委員会を行います。

まず、議案の1番目です。

付託議案の審査についてでありますけれども、陳情第6号、「平成29年度北海道最低賃金改正等に関する意見書」の提出を求める陳情書について、皆さんから意見をいただきたいと思えます。

この陳情書は、皆さんに、もう既にお配りしておりますので、その内容などきちんと学んでこられていると思えます。皆さんから意見を出していただきたいと思えます。

千葉委員。

○委員（千葉幹雄） この陳情につきましてでありますけれども、陳情の趣旨につきましては十分理解をするところであります。また併せまして、毎年、この種の陳情があがっておりまして、議会といたしまして、この趣旨を可として採択して意見書を提出しているところでもあります。今般、この中身を見る限り、大体理解のできる内容だというふうに思っております。

以上であります。

○委員長（野原恵子） その間に、ご意見のある委員の方、ぜひ意見を述べていただきたいと思えます。

寺林委員。

○委員（寺林俊幸） この産業建設常任委員会に付託されました、北海道の最低賃金等に対する意見書についてでありますけれども、私も千葉委員同様、この陳情の趣旨については概ね理解をするところでもあります。

今、北海道経済の中において、労働者の最低賃金が低いということについては、それぞれの家庭を圧迫する状況に至っているのではないのかというようなことを推察しながら、早急に全国並みの最低賃金にしていくことが望ましいことではないのかなということをおもうわけでありませぬ。

よって、陳情の趣旨を理解しながら、これまでの議会の中での判断等も含めて、この陳情の内容をしっかりと精査しながら認めていきたいなというようなことを思っているところでもあります。

○委員長（野原恵子） 他にご意見はありませぬか。

(なしの声あり)

○委員長（野原恵子） 他にご意見がないということで、賛成意見、今、お二人の委員から出されました。陳情に対する他の討論がありませんので、陳情に対する賛成討論を行いたいと思えますけれども、賛成討論はございませぬか。

反対討論があつてから、賛成討論ですよね。

反対討論がなければ、賛成討論もないということで、これで討論は終わりにしたいと思えます。

これより採決を行います。

陳情第6号、「平成29年度北海道最低賃金改正等に関する意見書」の提出を求める陳情書、この陳情書について採択することにご異議ございませぬか。

(異議なしの声あり)

○委員長（野原恵子） なしということですので、この陳情書については採択することに決定いたします。

なお、本件の報告書、意見書案については、委員長と副委員長に一任していただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(異議なしの声あり)

○委員長(野原恵子) それでは、そのようにさせていただきます。

次に、2番目に入っていきたいと思います。

今までインターネット中継をされておりましたけれども、以上で委員会の中継を終了いたします。